

I 耕地面積及び耕地の拡張・かい廃面積

1 耕地面積（田畑計）

(1) 平成27年7月15日現在の全国の耕地面積（田畑計）は449万6,000haで、荒廃農地の開墾、東日本大震災等の自然災害からの復旧による増加があったものの、耕地の荒廃、宅地等への転用等による減少から、前年に比べ2万2,000ha（0.5%）減少した。

全国農業地域別にみると、関東・東山で5,500ha、東北で4,100ha、九州で3,800haそれぞれ減少した（表1）。

(2) 耕地率は12.1%で、全国農業地域別にみると沖縄が16.9%で最も高く、次いで北海道の14.6%、関東・東山の14.5%の順となっている（表1）。

(3) 水田率は54.4%で、全国農業地域別にみると北陸が89.6%で最も高く、次いで近畿の77.5%、中国の76.9%の順となっている（表1）。

表1 平成27年田畑別耕地面積（全国農業地域別）

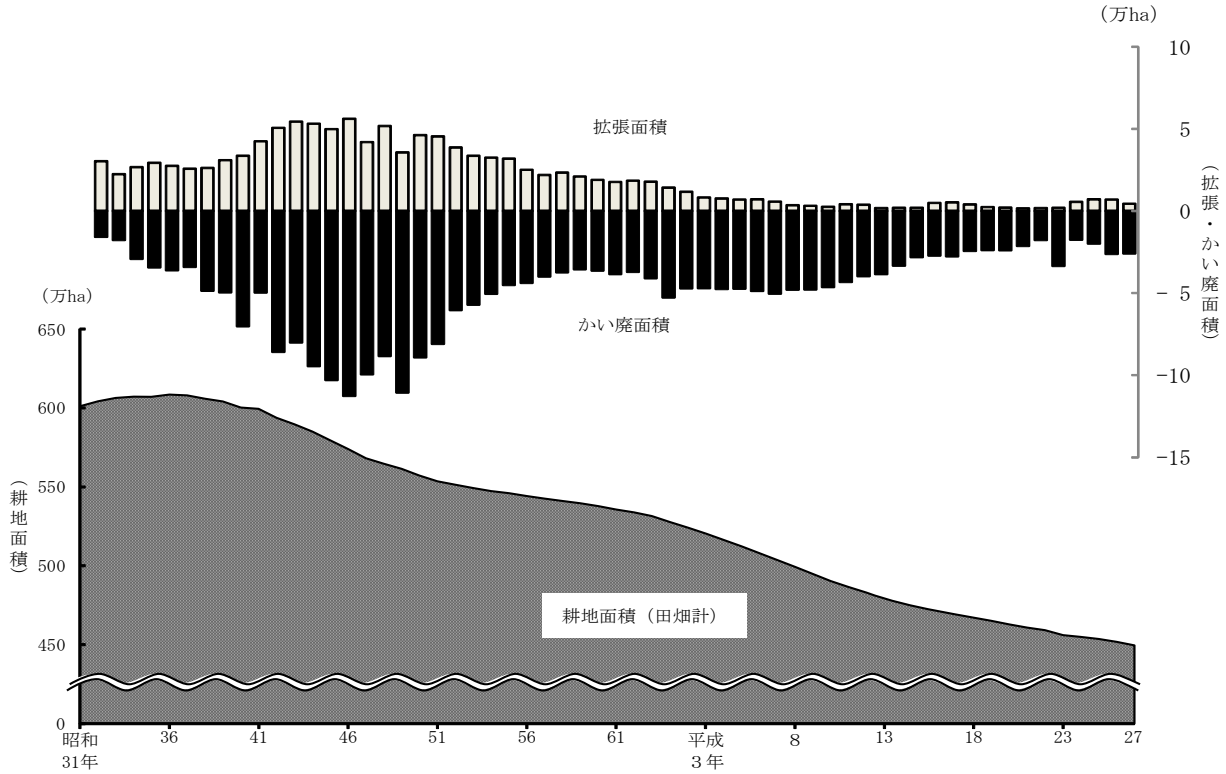
全 農 業 地 域	田 畑 計			田			畑			耕 地 率	水 田 率
	面 積	前年との比較		面 積	前年との比較		面 積	前年との比較			
		対 差	対 比		対 差	対 比		対 差	対 比		
	ha	ha	%	ha	ha	%	ha	ha	%	%	%
全 国	4,496,000	△ 22,000	99.5	2,446,000	△ 12,000	99.5	2,050,000	△ 10,000	99.5	12.1	54.4
北 海 道	1,147,000	△ 1,000	99.9	223,000	△ 400	99.8	924,500	△ 200	100.0	14.6	19.4
東 北	848,400	△ 4,100	99.5	608,600	△ 2,600	99.6	239,800	△ 1,500	99.4	12.7	71.7
北 陸	313,400	△ 1,200	99.6	280,700	△ 900	99.7	32,800	△ 100	99.7	12.4	89.6
関 東・東 山	730,200	△ 5,500	99.3	406,000	△ 1,900	99.5	324,200	△ 3,500	98.9	14.5	55.6
東 海	261,900	△ 1,700	99.4	155,400	△ 800	99.5	106,500	△ 1,000	99.1	8.9	59.3
近 畿	227,300	△ 1,800	99.2	176,100	△ 1,300	99.3	51,300	△ 300	99.4	8.3	77.5
中 国	243,100	△ 1,400	99.4	186,900	△ 800	99.6	56,200	△ 600	98.9	7.6	76.9
四 国	139,700	△ 1,500	98.9	90,500	△ 500	99.5	49,200	△ 900	98.2	7.4	64.8
九 州	545,900	△ 3,800	99.3	318,500	△ 1,800	99.4	227,400	△ 2,000	99.1	12.9	58.3
沖 縄	38,600	△ 100	99.7	850	△ 2	99.8	37,700	△ 100	99.7	16.9	2.2

注：1 耕地率とは、総土地面積のうち、耕地面積（田畑計）が占める割合（%）である。
 なお、この総土地面積は、国土交通省国土地理院『平成26年全国都道府県市区町村別面積調』による。
 2 水田率とは、耕地面積（田畑計）のうち、田面積が占める割合（%）である。

(4) 耕地面積の動向をみると、昭和30年代初めは増加傾向で推移したが、昭和36年の608万6,000haを最高にその後年々減少し、昭和41年には599万6,000haと600万haを下回った。その後も高度経済成長のもと、宅地等への転用が大幅に増加したこと等から減少幅が大きくなったが、昭和50年代に入ると、耕地面積の減少は昭和40年代に比べて緩やかになった。

平成元年以降は、増加要因である開墾等の減少に加え、減少要因である宅地等への転用や荒廃農地になったこと等によるかい廃が継続的に発生しているために減少幅が大きくなり、平成8年には499万4,000haと500万haを下回った。その後も、耕地面積は減少を続け、平成27年は449万6,000haで過去最高であった昭和36年の73.9%となっている（図1）。

図1 耕地面積と拡張・かい廃面積の推移



2 田耕地面積

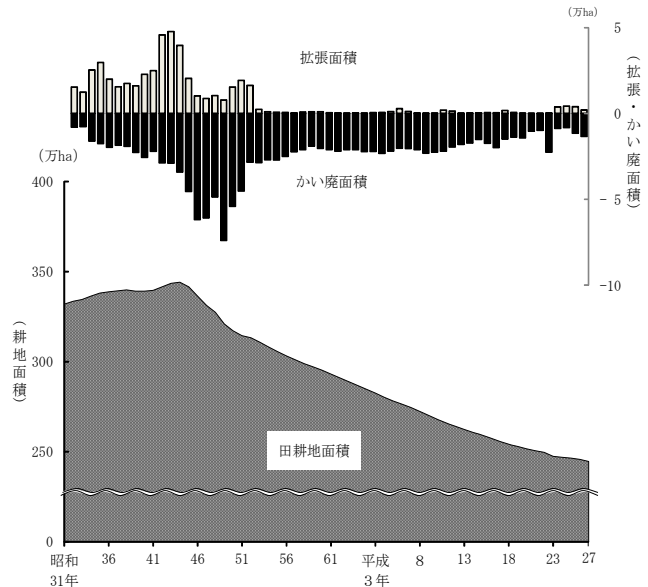
(1) 平成27年7月15日現在の田耕地面積は244万6,000haで、前年に比べ1万2,000ha(0.5%)減少した。全国農業地域別にみると、東北で2,600ha、関東・東山で1,900ha、九州で1,800haそれぞれ減少した(表1)。

(2) 田の拡張・かい廃面積をみると、拡張面積は2,040haで、自然災害からの復旧等の拡張があった(表2)。

一方、かい廃面積は1万3,300haで、田の荒廃、宅地等への転用等によるかい廃があった(表3)。

表2 平成27年田の拡張面積(全国農業地域別) 図2 田耕地面積と拡張・かい廃面積の推移

全農業地域	拡張(増加要因)			
	計	開墾	復旧	田畑転換
全国	2,040	834	1,180	23
(対前年差)	△ 1,950	△ 406	△ 1,550	0
北海道	13	13	0	-
東北	1,100	74	1,020	1
北東陸	53	22	15	16
関東・東山	270	268	0	2
東海	122	121	0	1
近畿	91	67	24	0
中国	129	61	68	-
四国	125	125	-	-
九州	129	70	56	3
沖縄	13	13	-	-



(3) 田耕地面積の動向をみると、昭和40年代前半まで増加傾向であったが、昭和44年の344万1,000haを最高にその後減少傾向で推移し、平成27年は244万6,000haとなり、過去最高であった昭和44年の71.1%となっている。これは、米の生産調整の実施により開墾の抑制や畑への転換が進んだことに加え、宅地等への転用、田の荒廃等のかい廃が継続的に発生しているためである（図2）。

表3 平成27年田のかい廃面積（全国農業地域別）

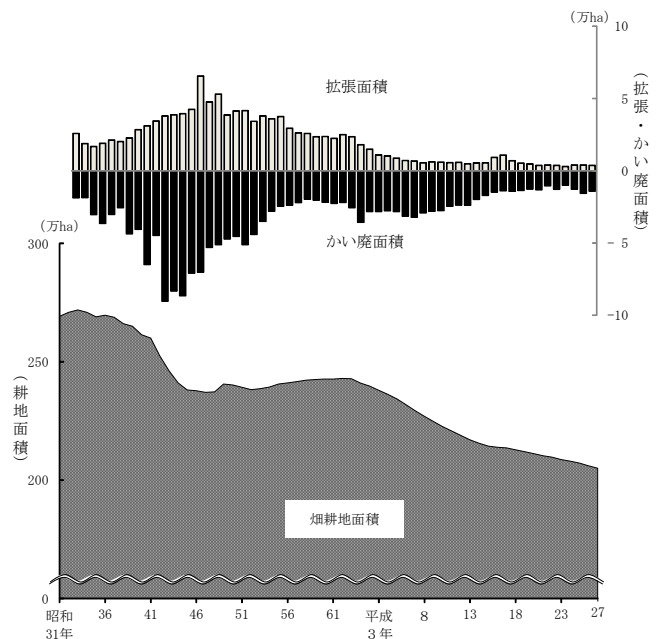
全農業地域	か い 廃 (減 少 要 因)											田畑 転換
	計	自然 災害	人為 か い 廃								荒廃農地	
			小計	工場 用地	道路・鉄道 用地	宅地等	農林道等	植林	その他			
全 国	13,300	75	11,900	1,090	596	3,300	160	99	6,640	5,930	1,340	
(対前年差)	1,800	△ 231	1,600	226	26	△ 90	△ 23	△ 30	1,460	1,790	414	
北 海 道	435	-	157	2	28	9	9	1	108	67	278	
東 北	3,650	-	3,170	121	202	436	12	7	2,390	2,240	482	
北 陸	1,030	7	871	63	64	263	13	1	467	174	153	
関 東・東 山	2,200	27	2,040	187	99	732	39	10	972	932	131	
東 海	900	-	830	139	25	415	4	11	236	216	70	
近 畿	1,440	37	1,280	131	82	548	16	12	492	444	126	
中 国	947	2	901	146	12	315	14	13	401	342	44	
四 国	680	-	654	99	21	200	6	9	319	288	26	
九 州	2,010	2	1,970	198	63	384	47	35	1,240	1,210	32	
沖 縄	15	-	13	-	-	2	-	-	11	10	2	

3 畑耕地面積

- (1) 平成27年7月15日現在の畑耕地面積は205万haで、前年に比べ1万ha(0.5%)減少した。全国農業地域別にみると、関東・東山で3,500ha、九州で2,000ha、東北で1,500haそれぞれ減少した（表1）。
- (2) 畑の拡張・かい廃面積をみると、拡張面積は3,710haで、開墾、田からの転換等による拡張があった（表4）。
- 一方、かい廃面積は1万4,000haで、畑の荒廃、宅地等への転用等によるかい廃があった。かい廃面積のうち荒廃農地は7,560haで、これを全国農業地域別にみると東北が1,670haで最も多く、次いで、関東・東山の1,550ha、九州の1,270haの順となっている（表5）。

表4 平成27年畑の拡張面積（全国農業地域別） 図3 畑耕地面積と拡張・かい廃面積の推移

全農業地域	拡張（増加要因）			
	計	開墾	復旧	田畑 転換
全 国	3,710	1,930	432	1,340
(対前年差)	△ 170	△ 570	△ 29	414
北 海 道	612	180	154	278
東 北	956	221	253	482
北 陸	202	48	1	153
関 東・東 山	749	618	0	131
東 海	287	217	0	70
近 畿	157	29	2	126
中 国	92	46	2	44
四 国	79	50	3	26
九 州	294	245	17	32
沖 縄	280	278	-	2



(3) 畑耕地面積の動向をみると、昭和33年の271万9,000haを最高に、昭和34年以降は減少傾向で推移し、昭和40年代前半は田への転換に加え、宅地等への転用、植林等のかい廃により減少幅が大きくなり、昭和45年には240万haを下回った。その後、昭和53年から昭和62年にかけて開墾等による拡張や田への転換の抑制等により増加傾向で推移し、昭和62年に243万haとなった。しかし、昭和63年以降は開墾等による拡張が大幅に減少したことに加え、かい廃は継続的に発生しているため再び減少傾向となり、平成27年は205万haで過去最高であった昭和33年の75.4%となっている（図3）。

表5 平成27年畑のかい廃面積（全国農業地域別）

全農業地域	か い 廃 (減 少 要 因)											田畑 転換
	計	自然 災害	人 為 的 かい 廃								荒廃農地	
			小計	工場 用地	道路・鉄道 用地	宅地等	農林道等	植林	その他			
全 国	14,000	7	14,000	1,590	379	3,200	337	285	8,180	7,560	23	
(対前年差)	△ 1,600	△ 22	△ 1,500	460	△ 5	△ 370	1	△ 68	△ 1,560	△ 1,320	0	
北 海 道	801	-	801	20	50	54	133	10	534	357	-	
東 北	2,430	-	2,430	100	128	369	14	27	1,790	1,670	1	
北 陸	355	-	339	42	11	91	3	6	186	133	16	
関東・東山	4,250	1	4,250	740	84	1,580	86	75	1,680	1,550	2	
東 海	1,250	-	1,250	159	12	496	10	26	548	548	1	
近 畿	535	3	532	32	36	76	3	3	382	375	0	
中 国	747	2	745	51	3	98	6	9	578	558	-	
四 国	977	-	977	60	9	52	7	19	830	811	-	
九 州	2,240	1	2,230	381	45	321	64	110	1,310	1,270	3	
沖 縄	415	-	415	4	1	66	11	-	333	289	-	

(4) 畑耕地面積を種類別にみると、普通畑は115万2,000ha、樹園地は29万1,400ha、牧草地は60万6,500haで、前年に比べて普通畑は5,000ha (0.4%)、樹園地は4,200ha (1.4%)、牧草地は1,300ha (0.2%) それぞれ減少した。

畑種類別の面積割合は、普通畑が56.2%、樹園地が14.2%、牧草地が29.6%となっている（表6）。

表6 平成27年畑種類別面積（全国農業地域別）

全農業地域	計			普通畑			樹園地			牧草地		
	面積	前年との比較		面積	前年との比較		面積	前年との比較		面積	前年との比較	
		対差	対比		対差	対比		対差	対比		対差	対比
全 国	2,050,000	△ 10,000	99.5	1,152,000	△ 5,000	99.6	291,400	△ 4,200	98.6	606,500	△ 1,300	99.8
(構成比 %)	100.0	56.2	14.2	29.6
北 海 道	924,500	△ 200	100.0	414,900	700	100.2	2,910	△ 10	99.7	506,700	△ 800	99.8
東 北	239,800	△ 1,500	99.4	131,100	△ 600	99.5	47,800	△ 500	99.0	61,000	△ 400	99.3
北 陸	32,800	△ 100	99.7	25,700	0	100.0	5,200	△ 50	99.0	1,890	△ 50	97.4
関東・東山	324,200	△ 3,500	98.9	264,400	△ 2,900	98.9	50,500	△ 500	99.0	9,380	△ 60	99.4
東 海	106,500	△ 1,000	99.1	60,200	△ 200	99.7	43,500	△ 800	98.2	2,750	△ 10	99.6
近 畿	51,300	△ 300	99.4	17,900	△ 100	99.4	32,900	△ 200	99.4	546	△ 5	99.1
中 国	56,200	△ 600	98.9	37,000	△ 300	99.2	15,800	△ 300	98.1	3,320	△ 50	98.5
四 国	49,200	△ 900	98.2	17,000	△ 200	98.8	31,700	△ 700	97.8	535	△ 5	99.1
九 州	227,400	△ 2,000	99.1	153,600	△ 1,000	99.4	59,300	△ 1,000	98.3	14,600	100	100.7
沖 縄	37,700	△ 100	99.7	29,900	△ 200	99.3	1,940	30	101.6	5,840	30	100.5